学校経営グランドデザイン

文部科学省指定
「学びの多様化学校」

上山市立 西郷小・中学校（上山きらり学園）
（令和8年度）

・関係法令、学習指導要領
・第７次山形県教育振興計画
・上山市教育振興基本計画
・上山市学校教育全体構想

＜学校教育目標＞

**人や社会とのつながりの中で
自分らしく生きる子どもの育成**

・子どもの実態
・地域の特性
・保護者の願い
・教職員の願い
・上山市の願い

＜めざす学校像＞
「家庭・地域とともにある学校」

〇明るく楽しく通いたくなる学校
〇社会性や基礎学力を育む学校
〇地域に愛され、応援される学校

＜めざす子ども像＞

〇自分を大切にし、他者を思いやる子ども
〇個性を伸ばし、自己肯定感を高める子ども
〇人や社会とのつながりの中で学ぶ子ども

＜めざす教師像＞
「家庭・地域に信頼される教師」

〇子どもに寄り添い、信頼される教師
〇心身ともに健康で人間性豊かな教師
〇高い志をもち、学び続ける教師

＜不登校やその対応にかかる教職員の共通認識と共通実践＞

・　「登校」のみの結果を目標としないこと
・　「人・自然・社会とふれあう体験」 と「自分と向き合う時間」を大切にすること
・　子ども一人ひとりに寄り添い、「社会的に自立（自律）すること」を重要視すること

＜学校経営方針＞

子どものよさや可能性を引き出す、新たなスタイルの学校をつくる

◆「できた！」「わかった！」「やりとげた！」などの多くの成功体験や達成感を味わわせる。
◆「学校や子どもはこうあるべき」という固定観念からの脱却と発想の転換を図る。

学校教育目標達成のための学校経営の重点と具体的方針

令和8年度の重点：インプットからアウトプットへ　～自分らしさの発揮、学びの成果の発信へのチャレンジ～

方針１

＜子どものペースや主体性を尊重＞

①ゆとりを生み出す「特別の教育課程」
②心理的安全性を保障する環境づくり
③自己決定や自己選択の機会の尊重
④子ども主体の行事や活動等の推奨

方針2

＜わかる授業・楽しい授業の実践＞

①個に応じた指導ときめ細かな支援
②「学び直しの時間（きらりタイム）」の充実
③興味関心や得意を伸ばす学習活動の展開
④新・PC 端末の積極的・効果的な活用

方針3

＜人や社会とつながりつなげる＞

①地域素材を活かした体験活動の充実
②夢や志を育むキャリア教育の推進
③多様な他者と関わる機会の創出
④相互の理解や承認を促す対話の重視

土台

＜ウェルビーイングの実現をめざし、働きがいを感じる職場づくり＞

〇不登校対策の拠点校として、研修の日常化を図りながら高い専門性を身に付け、成長できる職場
〇校種や職種の枠を超えた職員間のコミュニケーションを大切にし、親和的で、協働的な職場

連携・評価・承認・協力・助言・支援等

保護者 | 教育支援センター | 学校運営協議会 | SC・SSWC・ﾌﾘｰｽｸｰﾙ等 | 地域・企業・大学等・行政 | …